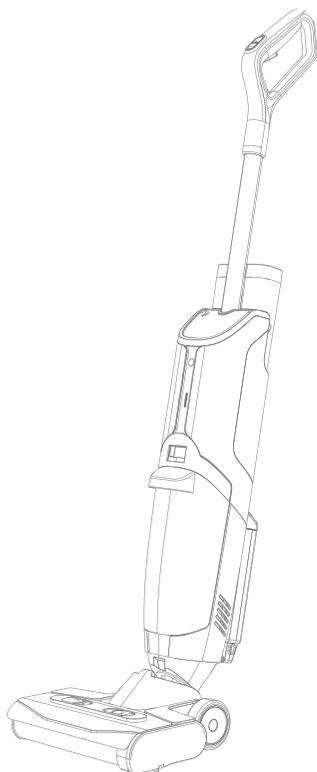




床用ハイブリッド掃除機 イーライトクリーナー

E-LIGHT CLEANER



取扱説明書 保証書付

もくじ

安全上のご注意	2～5
各部の名前	6・7
ご使用前に	8～10
使い方	11・12
汚水・ゴミの捨て方	13
お手入れ	14・15
仕様	16
故障かな？と思った	17
保証書	18

この度はイーライトクリーナーをご購入いただき誠に有難うございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

※取扱説明書中の画像やイラストはイメージであり実際の機械と異なる場合がございます。

安全上のご注意

ここに表示している「安全上のご注意」は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

「危険」「警告」「注意」の3つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。
 警告	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。
 注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害が発生する内容を表示しています。



注意を促す記号です。



禁止を促す記号です。



必ず行うことを示す記号です。

危険

	バッテリーについて <ul style="list-style-type: none">・バッテリーを交換するときは、取扱説明書 にしたがって正しく入れる間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。・バッテリー液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う目に傷害が発生するおそれがあります。洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。
	バッテリーを分解しない <p>発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。</p>
	<ul style="list-style-type: none">・指定以外の方法で充電しない・当社指定の機種以外に使用しない・高温になる場所・直射日光の当たる場所で充電しない・バッテリーを火に投げ入れたり、加熱したりしない・バッテリーを高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない・バッテリーを水につけない <p>発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。</p>

警告

	<ul style="list-style-type: none">・異常・故障時には直ちに使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 <p>[異常の例]</p> <ul style="list-style-type: none">- 異常な音やにおいがする- 充電アダプターが異常に熱くなる
	<ul style="list-style-type: none">・雨の中や水まわり、風呂場などぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない・本体や充電アダプターを水につけたり、水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・スプレーをかけたり、吸わせたりしない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）・引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど）可燃性のものを吸わせ ない・油煙や湯気を吸わせない・可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない 吸い込むと火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ヘッドの回転ブラシに触れない 巻き込まれてけがの原因になります。特に、小さな子どものいる近くでは使用しないでください。
	<h3>充電アダプターについて</h3> <ul style="list-style-type: none">・充電アダプターのプラグのほごりは定期的にする ほごりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。・充電アダプターのプラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。

警告

	<ul style="list-style-type: none">・ぬれた手で充電アダプターの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・充電アダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。・交流 100V 以外では使わない 火災・感電の原因になります。・乳幼児に充電アダプターを触れさせない けがや感電の原因になります。
	<h3>バッテリーについて</h3> <ul style="list-style-type: none">・電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける 引火するおそれがあります。・電解液が皮膚や衣服についたときは、すぐに洗い流す 皮膚炎や衣服の損傷の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・電解液がもれたり、異臭がするときは、使用しない 発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。・バッテリーを交換するときは、乳幼児の手の届く所に置かない 感電やけがの原因になります。

注意

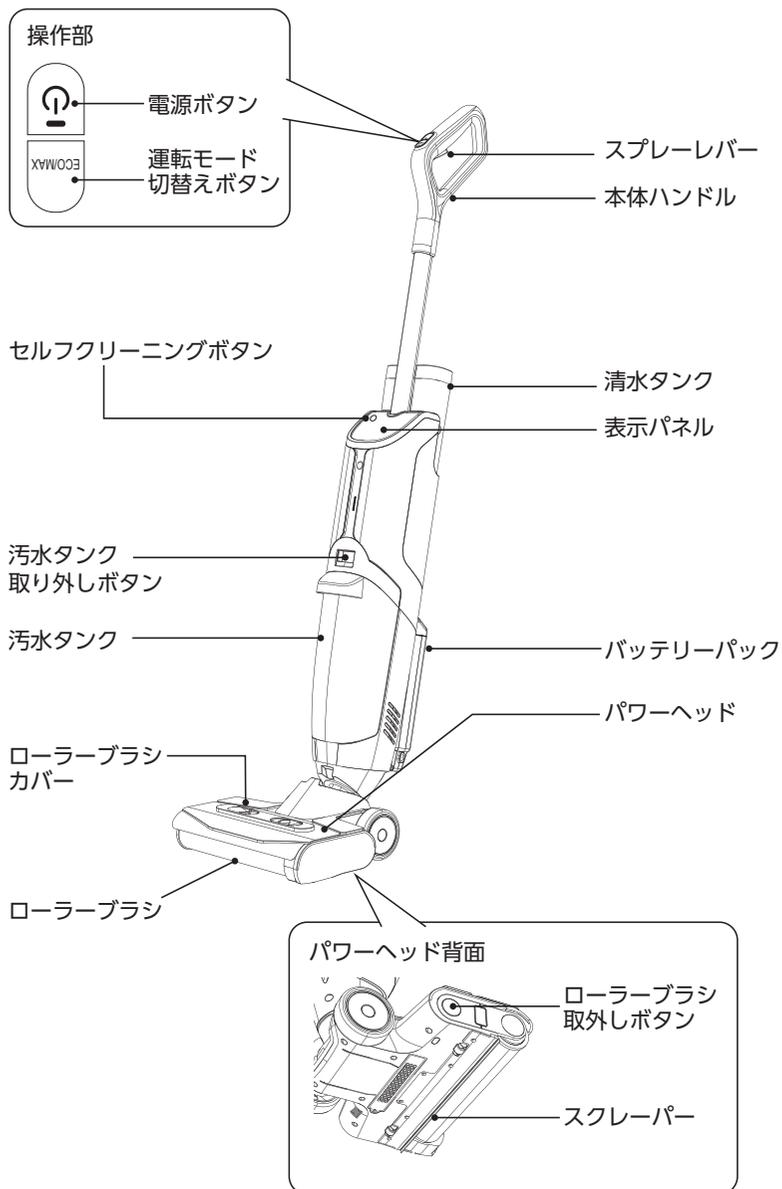
	<ul style="list-style-type: none">・排気口をふさがない モーターが発熱し、本体の変形・発火・故障の原因になります。・ヘッドを壁や家具などにぶつけないでください 壁や家具を傷つける原因になります。・吸引口をふさいで長時間運転しないでください 過熱による本体の変形や発火の原因になります。
--	---

注意

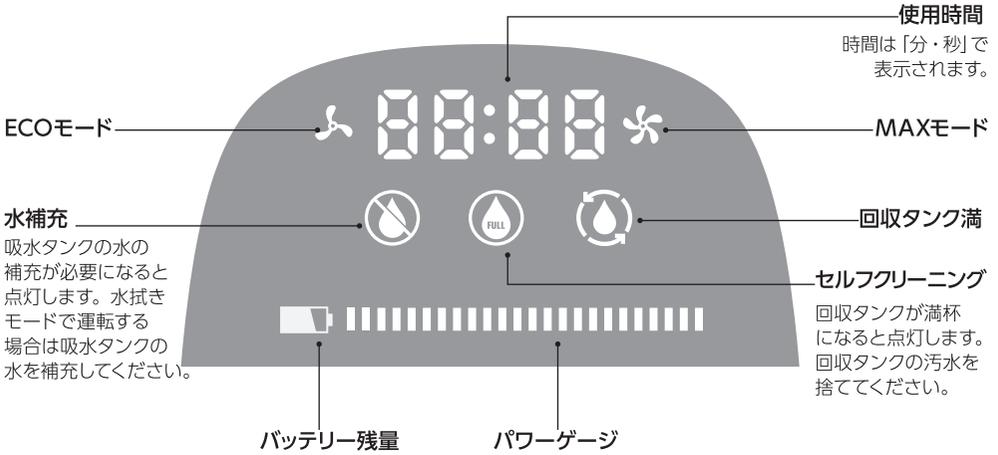
	<ul style="list-style-type: none">• 先のとがったもの（ガラス・ピン・針など）や吸込口に詰まりそうなものは吸い込まない 発火・故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• 火気に近づけない 使用中は排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また、本体の変形・ショート・発火の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• スイッチを入れたまま放置しない バッテリーの性能を損なう原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• AC アダプターを抜くときは、コードを持たずに先端の AC アダプターを持って抜く コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。• 充電しないときは、AC アダプターをコンセントから抜く ケガ・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。• 35℃以上の高温または、5℃以下の低温での充電は避ける 正しく充電できなかったり、バッテリー劣化の原因になります。 70℃を超える場合、発熱・発煙・破裂・発火の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• AC アダプターに液体を付着させない 感電・ショート・過熱による変形・発火・故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• 炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しない 本体の変形・発火・故障の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">• 運転後は毎回、回収タンクのお手入れをする 詰まりや故障の原因になります。

各部の名前

本体



表示パネル

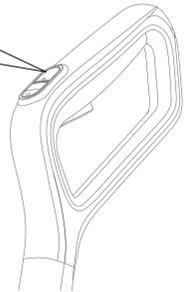
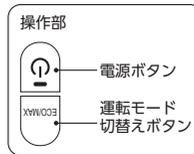


操作部

電源ボタン



- 電源 ON
電源ボタンを押すと電源が入ります。
- 電源 OFF
次に電源ボタンを押すと電源がオフになります。



運転モード切替ボタン

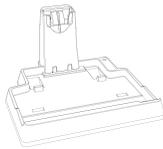


- 押すごとに、運転モードが「ECO」→「MAX」交互に切り換わり、表示パネルに表示されます。
- ※電源が入った時はデフォルトで「ECO」で運転されます。

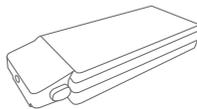
付属品



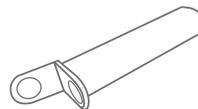
ACアダプター



充電スタンド



バッテリーパック



ローラーブラシ



ブラシ

ご使用の前に

組み立てかた

ハンドル

取り付け方

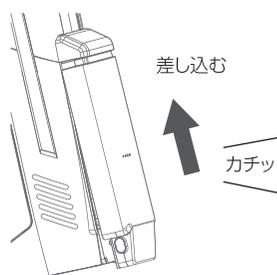
ハンドルを本体に「カチッ」と音がするまで、しっかり差し込んでください。



バッテリー

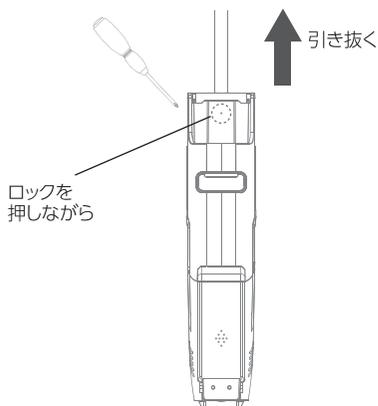
取り付け方

バッテリーパックを本体の溝にスライドさせながら差し込み「カチッ」と音がするまでしっかり取り付けます。



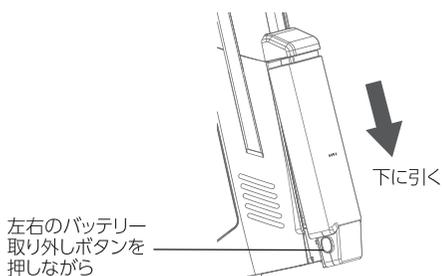
取り外し方

ハンドル背面のロックをドライバーなどで押しながら、本体から引き抜いてください。



取り外し方

左右のバッテリー取り外しボタンを押しながらバッテリーパックを下に引いて取り外します。



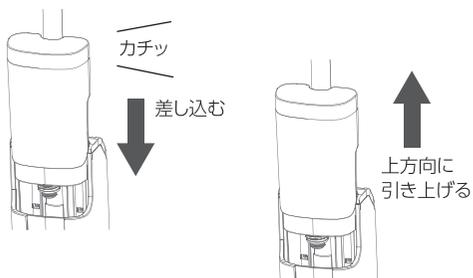
清水タンク

取り付け方

本機を持ち、清水タンクを本体の溝にスライドさせながら差し込み「カチッ」と音がするまでしっかり取り付けます。

取り外し方

本機を持ちながら清水タンクを上方向に引き上げます。軽く力を入れて清水タンクを取り外してください。



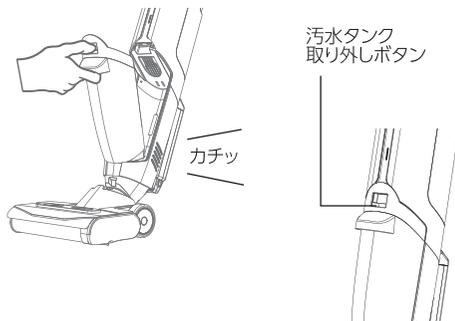
汚水タンク

取り付け方

本機を持ちながら汚水タンクの底部を本体に差し込み「カチッ」と音がするまでしっかり取り付けます。

取り外し方

汚水タンク取り外しボタンを押して汚水タンクを取り外します。



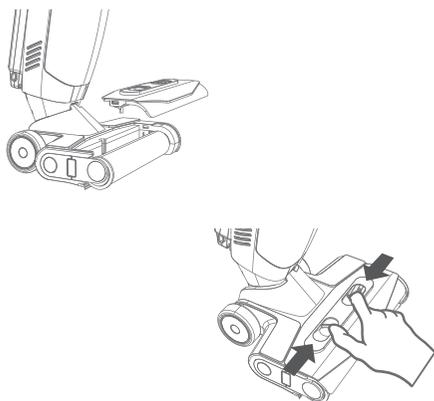
ローラーブラシカバー

取り付け方

レバーを左右つまみながら本体に取り付けます。

取り外し方

レバーを左右つまみながら取り外します。



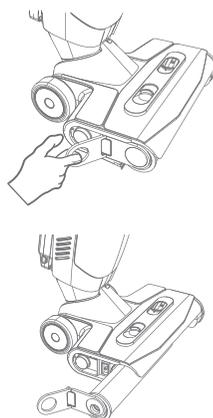
ローラーブラシ

取り付け方

ブラシローラーの右端を本体に正しく差し込み、ブラシローラーのタブを本体のバックルに取り付けロックします。

取り外し方

ボタンを押します。取っ手を持ちながらローラーブラシを取り出します。



充電する

工場出荷時はバッテリーが満充電されていません。ご使用前に満充電してください。

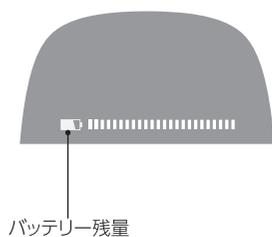
充電スタンドにセットして充電する

1. ACアダプターのプラグを充電スタンドに差し込む

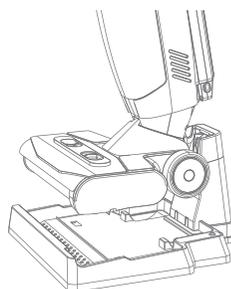
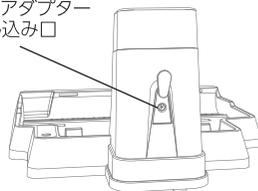
2. ACアダプターをコンセントに差し込む

3. 本体を充電スタンドにセットする

ディスプレイが点灯し、充電を開始します。



ACアダプター
差し込み口



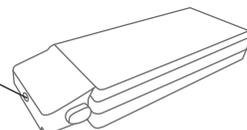
バッテリーパックへ直接充電する

1. ACアダプターをコンセントに差し込む

2. ACアダプターのプラグをバッテリーパックに差し込む

ディスプレイが点灯し、充電を開始します。

ACアダプター
差し込み口



バッテリーパック

使い方

1. 本体を充電スタンドから取り外す

必ず本体ハンドルを持ち、上に引上げて取り外してください。

2. 足でヘッドを押さえながら本体を斜めにし、電源ボタンを押す

表示パネルが点灯し、運転モード「ECO」で運転を開始します。

3. お好みのモードに切り替える

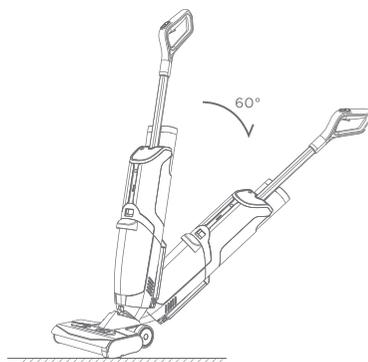
押しごとに、運転モードが「ECO」と「MAXモード」交互に切り換わり、表示パネルに表示されます。

表示パネルについては7ページをご確認ください。

4. 必要に応じてスプレーレバーを握り水拭きを行う

5. 終了する時は、電源ボタンを押す

電源ボタンを押してから約3秒後に運転を停止します。
使用後は充電スタンドに収納し、充電をしてください。



●発泡した液体を吸引しないでください。
故障の原因になります。

●先のとがったもの（ガラス・ピン・針など）
や吸込口に詰まりそうなものは
吸い込まない
故障の原因になります。

●本体を60°以上傾けないでください。
水漏れの原因になります。

清水タンクの水補充

1. 本機を持ちながら
清水タンクを上方向に引き上げる
軽く力を入れて清水タンクを取り外す



2. 清掃する場所の広さや汚れ具合に応じて
水または洗剤を清水タンクに補充する



3. 清水タンクのキャップを締める
4. 清水タンクの底部を本体に差し込み、
「カチッ」と音がするまでしっかり取り付ける

- キャップをしっかり閉めてください。
水漏れの原因になります。
- 泡の立つ洗剤を入れないでください。
故障の原因になります。
- 60℃以上の熱湯を入れないでください。
変形・故障の原因になります。

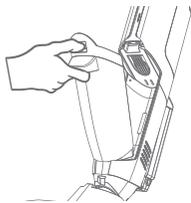
汚水・ゴミの捨てかた

●作業が終わったら必ず汚水・ゴミを捨ててください。

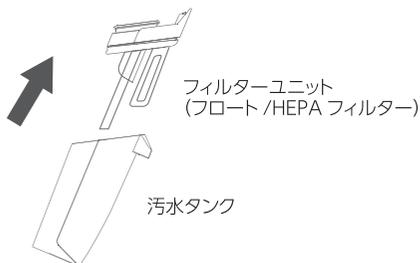
ゴミがたまった状態で使い続けると、吸引力の低下やモーター故障の原因になります。

●汚水、ゴミを捨てる際は、必ず電源を切ってください。

1. 汚水タンク取り外しボタンを押して 汚水タンクを取り外す



2. 汚水タンクのフィルターユニットを取り外す



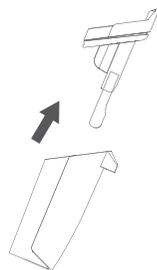
3. 汚水・ゴミを捨てる

汚水は排水口に捨ててください。排水口には水切ネットの使用をおすすめします。

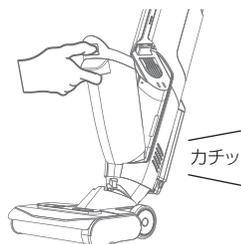
4. 汚水タンクのお手入れをする

(15 ページ参照)

5. 汚水タンクにフィルターユニット (フロート/HEPA フィルター) を取り付け



6. 汚水タンクの底部を本体に差し込み 「カチッ」と音がするまでしっかり取り付ける



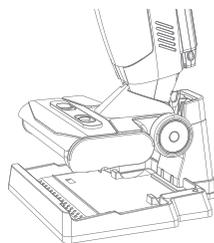
お手入れ

●お手入れをする際は、必ず運転を停止し、本体を充電スタンドから外しておこなってください。

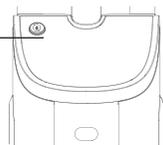
セルフクリーニングと乾燥

1. 使用後は、本体を充電スタンドにセットして、ACアダプターをコンセントに差し充電する
2. 清水タンクに水をいれ、回収タンクは空であることを確認する
3. セルフクリーニングボタンを押すと、ローラーブラシが回転し、クリーニングが開始
4. セルフクリーニング完了後、自動的に風乾燥を行う
5. 満充電後、本体の電源が自動的にオフになる

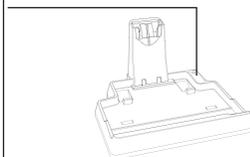
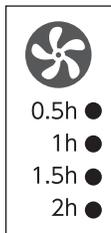
充電スタンド右横の乾燥ボタンを押すと手動で時間を設定できます。ボタンを押すごとに時間を選択できます。



セルフクリーニング
ボタン



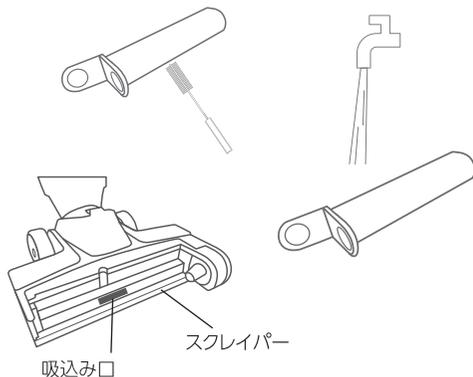
乾燥ボタン



ローラーブラシ

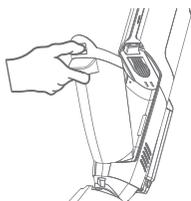
1. 付属のブラシで髪の毛などを取り除いてから水洗いをする
2. 水洗いした後は、水気を十分に切り、十分に乾かす
3. スクレイパー、吸入口周辺のホコリを取り除く

ローラーブラシ、ローラーブラシカバーを取り外した状態で行ってください。

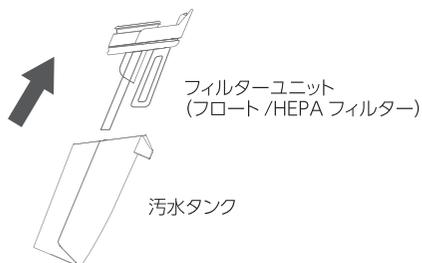


汚水タンク・フィルターユニット（フロート/HEPA フィルター）

1. 汚水タンク取り外しボタンを押して汚水タンクを取り外す

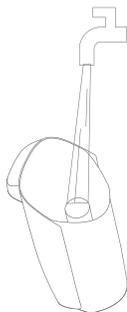


2. 汚水タンクのフィルターユニットを取り外す



3. 汚水・ゴミを捨てた後水で洗い乾燥させる

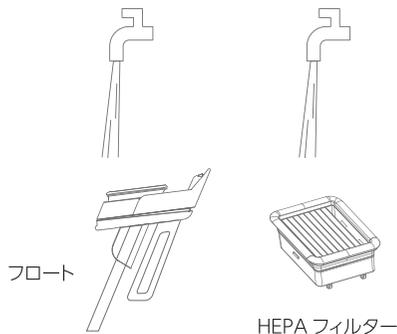
汚水は排水口に捨ててください。汚水の中にホコリやゴミが混ざっているため、排水口には水切ネットの使用をおすすめします。



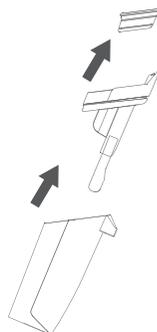
4. フィルターユニットから HEPA フィルターを取り外す

5. フロートについたホコリを取り除いた後水で洗い乾燥させる

6. HEPA フィルターは表面についたホコリを取り除いた後、水で洗い乾燥させる



7. 汚水タンクにフィルターユニット（フロート/HEPA フィルター）を取り付ける



8. 汚水タンクの底部を本体に差し込み「カチッ」と音がするまでしっかり取り付ける

●フィルターユニットを本体に取り付ける際は、必ず HEPA フィルターをセットしてください。
故障の原因になります。

仕様

電源(ACアダプター)	入力:100-240V 50/60Hz 0.8A
	出力:DC 30V 0.8A
バッテリー	リチウムイオンバッテリー (DC25.55V 4000mAh)
充電時間	約4～5時間
連続稼働時間	ECOモード:約50分 MAXモード:約35分
吸引力	6.5-11KPA (ブラシレスモーター)
吸引モーター回転スピード	60000RPM (無負荷時)
タンク容量	清水タンク:680ml、汚水タンク:550ml
清掃幅	250mm
サイズ	W275×D265×H1140mm
質量	約4.1kg (本体のみ)

製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

故障かな?と思ったら

<p>運転しない 使用中に止まる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●充電されていますか。 充電スタンドに置いて、ディスプレイで残量を確認してください。 ●回収タンクがゴミで一杯になったりローラーブラシにゴミが詰まっていますか。 ゴミ捨てやお手入れをしてください。 ●吸入口や排気口をふさいだ状態で運転していませんか。 ●低温環境(5℃以下)で保管や使用した場合、運転開始数秒で停止することがあります。 暖かい場所で1時間程度放置してからご使用ください。 ●夏季など室温が35℃を超えるときは、運転を停止することがあります。モーター保護のためにも高温環境でのご使用はお控えください。
<p>運転時間が短い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●満充電にしても、補充電を行わずに数日使わなかった時は、運転時間が短くなります。 ●満充電直後でも運転時間が短い場合は、バッテリーが消耗しています。 バッテリーの消耗による寿命が考えられます。新しい製品をご購入ください。
<p>ローラーブラシが 回転しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ローラーブラシに糸くずなどが巻きついていませんか。 ●ローラーブラシに大きなゴミや薄いビニールなどを巻き込んでいませんか。 ●ローラーブラシは正しく取り付けられていますか。 お手入れ後はローラーブラシを正しく取り付け、カバーを確実に取り付けてください。 ●床の種類によってはローラーブラシが止まることがあります。対応床以外のところで使用しないでください。
<p>吸引力が弱い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●回収タンクが汚水・ゴミで一杯になったり、パワーヘッドにゴミが詰まっていますか。 ゴミを捨て、お手入れをしてください。 ●フィルターが目詰まりしていませんか。 お手入れをしてください。 ●各部品を水洗いした後は、十分に乾燥させてからご使用ください。
<p>充電できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプターがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ACアダプターのプラグが充電スタンドにしっかり差し込まれていますか。 ●本体が充電スタンドに正しくセットされていますか。 ●ACアダプターのプラグにホコリが付着していませんか。 ●長期間充電をせずに放置していた場合は、バッテリーの劣化による寿命が考えられます。 新しい製品をご購入ください。
<p>運転音大きい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●回収タンクが汚水・ゴミで一杯になったり、パワーヘッドにゴミが詰まっていますか。 ゴミ捨てやお手入れをしてください。
<p>水拭きできない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●清水タンクに水を入れていますか。 ●清水タンクと汚水タンクが正しく取り付けられていますか。 ●洗剤レバーを押していますか。
<p>水漏れする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●清水・汚水タンクはしっかり取り付けられていますか。 ●清水・汚水タンクが満タンになっていませんか。 ●フィルターお手入れ後の水が残っていませんか。 洗浄した後は、十分に乾燥させてからご使用ください。

保証書

商品名	イーライトクリーナー	シリアル ナンバー	
シリアルNo.			
ご購入日	年 月 日	保証期間	ご購入日より1年間
貴社名	ご担当者名		
納入先名	様		
納品先住所	〒 TEL () -		

販売店名	TEL () -		
------	-----------	--	--

保証規定

お買い上げいただいた製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い補償いたします。
この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証の内容

ご購入いただいた製品を構成する純正部品に材料または製造上の不具合が起きた場合、これを無料修理いたします。（この無料修理を保証修理といえます。）
保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取り外した不具合部品は弊社所有といたします。

■ 保証できない事項

- 次に示すものに起因すると判定される故障は保証修理いたしません。
 - ・取扱説明書の指示に反する使用・保守整備の不備または間違い（日常点検をしていない場合）
 - ・弊社が提示している仕様の限界を超える使用（例：電力異常による損傷、凍結させた場合の損傷 など）
 - ・弊社が認めていない改造・純正部品以外の使用・ご使用者の不注意によるケガおよび故障
- 次に示すものの費用は負担いたしません
 - ・清掃、点検、調整、定期点検整備、補償修理以外で使用了部品、輸送費、出張費用 など
 - ・この保証書に示す条件以外の費用補修など・本機を使用できなかったことによる不具合および損失など（休業損失、商業損失など）
 - ・正しく操作をせずにケガを負った場合

■ 保証の適用

この保証は本保証書を提示した場合に適用されます。日本国内で使用される弊社製品のみにも適用いたします。
海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

- 本書の再発行は行いませんので紛失しないよう大切に保管してください。●取扱説明書は紛失しないよう保管してください。
- ご不明な点がございましたらお買い上げ販売店または大一産業株式会社までご連絡ください。

修理の依頼、製品についてのお問い合わせは、お買い上げ販売店、または最寄りの支店・営業所までお願い致します。

大一産業株式会社 連絡先

関東・東北・北海道地区・・・・・・ 【東京支店】 TEL.03-3691-0722
中部・北陸地区・・・・・・ 【名古屋支店】 TEL.052-882-8261
近畿地区・・・・・・ 【本社】 TEL.078-351-2561

姫路・岡山・鳥取・・・・・・ 【姫路支店】 TEL. 079-280-6006
中国地区・・・・・・ 【広島支店】 TEL. 082-236-8801
四国地区・・・・・・ 【高松支店】 TEL. 087-822-8088
九州・沖縄地区・・・・・・ 【九州支店】 TEL. 092-561-7772